

事業所における自己評価結果

公表：2024年 2月 1日

事業所名：つくしんぼ園 23名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	23	0		保護者面談・来園者・会議に使える部屋がなく、重なりと苦慮している。スペースを活用して、いつでも話し合いを持てるように工夫していきたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	22	1	職員不足の時は、他事業所から応援を受けて必要な体制を整えている。	職員の休職や病休が重なり、保育職員は一時期不足したが、他事業所職員の応援協力を得て必要な保育体制を確保してきましたが、常勤職員の係り業務の負担増えているので全員で助け合い改善していきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	0		今後もわかりやすい文章でのお知らせを心がけて継続します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	1	物品の保管、整理には工夫し活動しやすい生活空間づくりを進めている。	おもちゃ箱の隅や裏等細かい所まで行き届いていない部分があるので、清潔に保管出来るように工夫していきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	23	0	年3回総括を行い、反省・見直しして計画の検討を行っている。	今後も継続します。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	23	0	・保護者にも事業所評価をお願いして評価反省している。	今後も検討して改善を継続します。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	23	0	・事業所ホームページに掲載公表の予定。	今後も継続します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	21	2		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	23	0	オンライン研修で受けられる機会が増えています。対面での研修を基本とし、オンラインも組み入れて機会を増やし、情報共有を大切に質の向上を目指しています。	今後も継続します。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	23	0	園児ひとり一人の発達を確認して、課題を保育目標に組み入れて児童発達支援計画を作成したものを保護者に説明共有しています。	今後も継続します。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	23	0	新版K式による発達相談と日常生活行動について、保育士と保護者の情報をもとに相談を実施している。	今後も継続します。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	0	支援計画には、生活、遊び、対人コミュニケーションに分類して検討し、保育の支援課題を設定している。	今後も継続します。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	23	0	支援計画を元にグループ会議を行い個々の課題に沿って支援を行っている。	今後も継続します。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	23	0	毎月グループ会議で月計画し、毎日合同でデイリープログラムの反省と打ち合わせをして活動プログラムを検討している。	今後も継続します。

適切な支援の提供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	23	0	目指す発達の為に固定化せず、豊かな経験を重ねる活動プログラムになるように打ち合わせで工夫している。	今後も継続します。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	23	1	個々の生活・遊び・コミュニケーション課題に応じた集団保育の中での個別課題をもとに計画を作成している。	今後も継続します。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	23	0	前日と毎朝に必ず打ち合わせして確認して保育を開始している。	今後も継続していきます。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23	0	毎日全体で反省し、打ち合わせを行って日誌に記録し、支援の検証や改善につなげている。グループ保育と個々の状況を振り返り共有している。	今後も継続していきます。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	1	毎日保護者には連絡ノートに記録し伝えている。また、毎日の支援と反省は、日誌に記録している。	今後も継続していきます。
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	23	0	年2回保護者・行政保健師等を交えて支援会議を開催し、園と家での様子も踏まえて状況を共有し計画を見直している。	今後も継続していきます。
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	23	0	各市町より、保健師が参加し、保護者を含めて情報を共有の担当者会議を行っている。	今後も継続していきます。
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	23	0	各市町の子育て支援保健師、福祉担当等行政と学校、教育委員会、医療機関等必要な関係機関との連携を行なっている。	今後も継続していきます。
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	23	0	行政保健師、教育、福祉と連携し、情報を共有している。	今後も継続していきます。
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	23	0	主治医、医療機関と連携し情報を共有している。	今後も継続していきます。
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	就学児・転園・平行通園児について、体験、見学し、支援内容の情報共有し、移行支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	保護者の同意を得て、教育委員会に文書及び会議に参加して情報を共有し保育観察をしていただいている。	今後も継続していきます。
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				

連携	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	23	0	橋本市児童発達支援事業所と保育県内障保連、児童発達支援センターと連携して助言や情報を得ている。	今後も継続していきます。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	17	6	体験、見学、併用通園児が交流し、職員は保育交流の機会を行っている。	5歳児が児童発達支援事業と交流活動している。障害のない児との交流は行なえていない、地域園児を招いたり、行事を共同で行うなど、方法を検討していきます。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	23	0	自立支援協議会子ども部会へは継続参加し部会長を担っている。	今後も継続します。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	23	0	日常の連絡ノートや電話、送迎時や支援会議に伝え合って共通理解するように勤めている。	今後も継続していきます。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	23	0	保護者教室、相談日、日常の連絡ノートや送迎時、家庭訪問等で家族支援を行なっている。	今後も継続していきます。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	23	0	運営規程を保護者に説明し配布している。	今後も継続していきます。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	23	0	個々に面談して、説明し、サイン印鑑をいただいている。	今後も継続していきます。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	23	0	発達相談年2回、家庭訪問年1回、親子保育月2回、保護者教室月1回相談の機会を持つ他、毎日の送迎時等必要に合わせて支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	23	0	保護者会活動についての相談、支援を行なっている。	今後も継続していきます。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	0	入園のしおりと入園説明会、行事ごとに相談出来る事をお知らせし、迅速に対応している。	今後も継続していきます。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	23	0	園便りを毎月発行、行事予定の詳細はその都度別にお知らせしている。	今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	23	0	関係機関への情報提供と写真掲載は保護者の同意を得たものに限って行なっている。	今後も継続していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	23	0	連絡ノートや電話・訪問等保護者にあった説明方法での伝達に配慮している。	今後も継続していきます。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	23	0	行政やこども園などに招待状を出し、行事によって、近隣にはお知らせを配布している。	各行事に行政の皆様を招待し、地域の方にもお知らせしている。つくしんぼ園の保育の様子や子ども達の理解をいただく為に、文集やお便り、地域公民館の作品展示の機会等で理解を深めていきます。	
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	23	0	異常事態への対応マニュアルについて必要に応じて周知している。	いろいろな想定での訓練を実施していくように検討していきます。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	23	0	毎月避難訓練。具体的な想定によりの訓練を実施しています。	いろいろな想定での避難訓練を実施していくように検討していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	23	0	入園時の調査書類や行政からの情報提供によって確認している。	今後も継続していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	23	0	入園時の調査書類や行政保健師、保護者と連携し、消防緊急対応の情報共有している。	今後も継続していきます。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	23	0	事故報告にて記録している	毎日の反省会やケース検討会で共有し、事例検討している。事故報告書としてまとめている。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	23	0	園内で研修会を持って虐待防止を図っている。	今後も継続していきます。

52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	17	6	拘束は行なわない。	今後も継続していきます。
----	--	----	---	-----------	--------------

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表：2024年 2月 1日

事業所名： つくしんぼ園

保護者等数(児童数)28 回収数28 割合100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	3	0	0		園庭の自然を含めて園舎の良さを伝えていきたいと考えます。雨天では、園舎内スペースが少し狭く感じることもあるのかと思います。活動スペースが圧迫されないようにするために、工夫とスペースの確保を検討していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	1	0	2		職員の配置人数や専門性を発揮して、適切であることを理解していただけるようにしていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	2	0	0		2階階段のある園舎のメリット等、今の環境が園児特性に応じていることを保護者に十分に伝えていきたい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	28	0	0	0		心地良い環境づくりに取り組んでいきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	27	1	0	0		発達支援計画について理解いただけるように丁寧に説明していきます。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	0	0	1		発達支援計画について理解いただけるように丁寧に説明していきます。
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	28	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27	0	0	1		お便りを検討、改善して、活動プログラムや活動の様子等をわかりやすくお知らせできるようにしていきます。
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	3	5	11		地域のこども園との交流は、転園を検討しての体験や、併用通園児以外の交流は実施出来ていません。交流できる方法を検討していきたい。
⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28	0	0	0		入園説明会での説明をわかりやすく丁寧に継続実施していきます。	
⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	27	1	0	0		個別支援計画は面談で説明して了解いただいておりますが、できるだけ丁寧に具体的に説明していきたい。	

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	28	0	0	0	日常の家庭生活での対応について、園内での具体的な対応方法や結果をノートや電話、送迎時や面談保護者教室の機会を使って伝える方法をとっていますが、工夫して丁寧に説明していきたい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	1	0	0	ノートや電話、送迎時、及び発達相談や懇談等様々な機会を通じて情報共有を行っていますが、より、質問しやすく、話したいと思える環境づくりを行なっていきます。5歳児活動が始まると午後保育体制を優先して、ノートでの園の様子伝達が共通となる場合もあります。ご理解いただける説明と納得出来る共通情報提供にしていきたい。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1	0	0	発達相談年2回と家庭訪問、進路面談を全員に行い、必要に応じての相談や面談を行っています。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	27	1	0	0	保護者会活動はラインでの連絡が主流になりつつあり、園の活動にもご協力いただいています。常に連携して保護者会活動にも支援を行なっていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	2	0	0	ノートや電話・送迎時、発達相談や懇談等様々な機会を通じて相談を把握して、対応しています。質問しやすい環境づくりや、話したいと思える時に対応できるように体制づくりしていきます。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	1	0	1	情報伝達について、連絡ノートや電話だけでなく、いつでも意思疎通できているので安心と感じていただけるように、丁寧に情報伝達していくように工夫します。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	1	0	1	園だけでなく、ホームページ等でもお知らせしていることのお知らせを十分行うようにします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26	1	0	1	個人情報の取り扱いにはさらに注意し、取り組んでいきます。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	26	1	0	1	マニュアルを作成して対策していることのお知らせを工夫していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	0	0	2	毎月のお便りに避難訓練の予定をお知らせしていますが、訓練実施の報告が十分ではないのかも考えられます。お知らせする方法を検討し、丁寧に伝えていきたいと考えています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	27	1	0	0	朝の準備に時間がかり、スムーズに登園できないことがあっても、園に入るとキラキラと楽しんで活動している姿を、知っていたく工夫をしていきます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	27	1	0	0	利用者全員が支援に大満足と感じていただけるように、園の運営を評価反省して日常と年間の総括を行ない改善を重ねます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。